



P R E S S R E L E A S E

* 本リリースは 2014 年 9 月 23 日 (現地時間) に、英国および米国で発表されたプレスリリースを翻訳したものです。

2014 年 10 月 15 日

**CSR デュアルモード Bluetooth® プラットフォーム、
低消費電力次世代ワイヤレス・ゲームコントローラの開発期間を短縮**

~即時導入可能なソリューションとして設計された Bluetooth 4.1 対応プラットフォームが
短期間での市場投入を実現~

[CSR plc](#) (ロンドン証券取引所略号: CSR、NASDAQ略号: CSRE、以下「CSR」) は本日、[Bluetooth® 4.1](#) 対応のデュアルモード・プラットフォームの新シリーズの発売を発表しました。ワイヤレス・ゲームコントローラの開発者は、低遅延、超低消費電力のゲームコントローラをきわめて迅速かつ柔軟に開発できるようになります。新シリーズの[CSR B5341™](#)と[CSR B5342™](#)は、[CSR BlueCore®ファミリー](#)の一環であり、ワイヤレス・ゲームコントローラとHIDアプリケーションを1つのデバイスから開発できる即時導入型のソリューションです。

CSRのビジネス・グループ担当シニアバイスプレジデントであるアンソニー・マレー (Anthony Murray) は、次のように述べています。「CSRは、次世代型低消費電力ワイヤレス・ゲームデバイスに向けて画期的な新機能の開発に努めるOEMメーカーに対する支援を続けています。今回提供するCSR B534xシリーズは、複数のオペレーティングシステムで使用できる強力、柔軟、かつ機能豊富なプラットフォームです。アクセサリ開発に携わるMFi® ライセンシーは、CSR MFi v4.0 SDKアドオンを備えたCSR B534xソフトウェア開発キットを活用することで、競合他社に先駆けて市場に製品を投入できるようになるはずで、CSR B534xシリーズにはゲームコントローラ・システムの大部分が集積されているため、設計コスト効率に優れ、開発期間を短縮できるからです」

デュアルモードのBluetooth 4.1 設計で消費電力を最適化

ゲーム用SoC新シリーズの第1弾、CSR B5341とCSR B5342は、最新のBluetooth Smart v4.1に準拠しており、最適なバッテリー寿命を持つ次世代ゲームアクセサリ開発が可能になります。高効率ベースバンドの利用によりシステムレベルの消費電力が最小レベルまで抑えられ、最小限の開発投資で最適な性能を実現します。

豊富な周辺機能と大容量メモリにより多くのカスタマーアプリケーションに対応

設計に、一層の柔軟性をもたらすため、この新しいゲームコントローラ・プラットフォームは、ダイレクトLEDドライブなど、設定可能なデジタル/アナログI/Oインターフェースと物理インターフェースが非常に充実しています。さらに、

CSRB5342 には、リチウム電池用の内蔵型USB充電機能やデジタル・マイクなどのスタンドアロン機能も装備されています。新しいプラットフォームは、ROMとRAMを内蔵し、SQIフラッシュメモリ・インターフェースによるメモリ拡張もサポートするため、柔軟性に優れ、より画期的で機能豊富な製品を設計できるようになります。

コスト効率に優れた設計と開発期間の短縮

このプラットフォームは、デュアルモードのBluetooth機能、マイクロコントローラ、充電機能、大部分のアナログ電源管理機能を提供するため、従来のワイヤレス・ゲームコントローラのシステム設計に比べ、周辺部品点数を大幅に縮減でき、きわめてコスト効率に優れています。新しいCSRB534xシリーズには、開発者が新製品を市場に迅速に投入できるよう専用のソフトウェア開発キット(SDK)と開発用ボードが付属しており、評価期間とシステム開発期間を短縮できます。CSRB534x SDKを使用すれば、新しいプラットフォームで製品を実際に検証でき、低消費電力のオンライン・ゲームコントローラの新製品を短期間で開発することができます。SDKはSPPとGATTをサポートし、HID over GATTなど、柔軟なデータ転送が可能です。

CSRB534x開発キットは、CSRの認定販売代理店から 149ドルでお買い求めいただけます。

###

本プレスリリースは 2014 年 9 月 23 日(現地時間)に、英国および米国で発表されたプレスリリースを翻訳したものです。

原文は <http://www.csr.com/news/pr/2014/wireless-gaming-controllers> をご参照下さい

関連リソース:

*製品画像等はこちらからダウンロードしてください

製品画像①ボード(3759KB JPG):

<http://www.csr.com/sites/default/files/press-release/hi-res-images/wireless-gaming-controller-upright.jpg>

製品画像②コンセプト製品 (13443KB JPG):

<http://www.csr.com/sites/default/files/press-release/hi-res-images/wireless-gaming-controller-concept.jpg>

製品画像③ボード②(3478KB JPG):

<http://www.csr.com/sites/default/files/press-release/hi-res-images/wireless-gaming-controller-angled.jpg>

*新シリーズ [CSRB5341™](#)と[CSRB5342™](#)の仕様等の詳細(英文)

<http://csr.com/products/bluecore-csrb5341-csrb5342>

*[CSR BlueCore®ファミリー](#)*の一覧(英文)

<http://www.csr.com/products/technology/bluetooth>

CSRについて:

CSRは、お客様が世界中のエレクトロニクス市場で成功をおさめるための様々な課題を解決し、変革の核となる技術を提供するため、妥協のない技術革新を進めています([push every boundary™](#))。CSRの技術者たちが精力的に開発しているのは、ボイス&ミュージック、ドキュメント・イメージング、車載インフォテインメント、Bluetooth(R) Smart、屋内測位システムを中心とした高機能な半導体、ソフトウェア、サービスです。CSRは、世界各地の先進のお客様と連携し、お客様の優れた発想を、市場をリードする製品へと結実させるため、高機能かつ他製品との差別化を図ることのできるテクノロジー・プラットフォームを提供しています。詳細については、<http://www.csr.com/japan/> をご覧ください。また、CSRの最新の情報は、[テクニカル・ブログ](#)、[担当者ブログ](#)、[YouTube](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)でも発信しています。CSRの無線オーディオ・コーデックであるaptX(R)の詳細については、<http://www.aptx.com/ja> をご覧ください。

将来予想に関する記述

本プレスリリースには、CSRB5341™ and CSRB5342™をはじめとするCSRの各種Bluetooth® Smart プラットフォーム及びそれが各種家電製品に搭載された場合に発揮される性能、ならびにその他の将来発生しうる事象、またはそれらがCSRに及ぼす潜在的影響について、過去の事実以外の情報であって、かつ米国の1995年民事証券訴訟改革法(United States Private Securities Litigation Reform Act of 1995)において「将来予想に関する記述(forward looking statements)」との解釈が成り立ちうる声明(将来の事業または業績に関する経営陣の計画及び目標に関する所信表明、またはそれらに関する仮定を含む)を含んでいます。これらの予想に関する記述は、上記につき各々「予定である」、「提供できる」、「提供する」、「可能にする」、「強化する」、「実現する」、「設計されている」、あるいはそれらに類似した表現で特定できます。CSRB5341™ and CSRB5342™をはじめとするCSRの各種Bluetooth® Smart プラットフォームまたはそれらの技術を搭載した家電製品、周辺機器の性能、機能、または特徴の変更・向上等に際して将来発せられる一連の発表は、そのいずれもがCSRおよびその顧客の継続的評価の対象に服すものであり、実現されるか否かは不確実であり、かつCSRまたはその顧客の確約と見なすことはできず、証券購入の判断に利用するべきではありません。かかる予想に関する記述は、CSRの経営陣の現時点での予想と見解を示すもので、CSRの事業戦略とCSRが事業を行う環境に関する多数の仮定の上に成り立っているため、未知または既知のリスク、偶発性、不確実性、およびその他要因が複雑に関連し、その多くはCSRによる管理の及ぶ範囲を超える事項に属します。これらの要因の一部は、SECのWebサイト(<http://www.sec.gov>)で公開されているCSRの定期レポート(「Risk Factors(リスク要因)」または「Forward Looking Statements(将来予想に関する記述)」という見出しの下、またはその他の箇所)で詳述されていますが、それらに限定されません。予想に関する各記述は、その日付の時点での記述です。法に定めのある場合を除き、CSRは、ここに記載されている予想に関する記述について更新または改訂があった場合でも、公式にリリースする責任を負いません。

*Bluetooth(R)およびBluetoothロゴは、Bluetooth SIGが所有する商標であり、CSRにライセンスされています。

Wi-Fi(R), Wi-Fi Alliance(R), WMM(R), Wi-Fi Protected Access(R), WPA(R), WPA2(R), Wi-Fi Protected Setup(TM) 及び Wi-Fi Multimedia(TM) はWi-Fi Allianceの登録商標です。

*本文書に記載されているその他の製品、サービス、名称は、該当するそれぞれの所有者の商標である場合があります。

<報道関係お問い合わせ先>

広報代行 株式会社プラップジャパン 谷本

電話:03-4570-3191 E-mail: csr_pr@ml.prap.co.jp

<製品に関するお客様、ユーザー様お問い合わせ先>

シーエスアール株式会社

深田 学

電話:03-6403-7100 Email: prjp@csr.com